

平成30年度

**学生ボランティア
Q&A集**

岡山市立少年自然の家

Q ボランティア募集をする事業は何ですか？（平成30年度予定）

SNCⅢ（シェアリングネイチャーキャンプ）

対 象：小学校4年生から中学生、40名

開催日：8月23日（木）～26日（日）

【3泊4日】



カンちゃん クウちゃん

自然の中での学習会Ⅱ

対 象：小学校1年生から3年生、60名

開催日：12月25日（火）～27日（木）

【2泊3日】

Q どんな活動をするのですか？

平成29年度は・・・

SNCⅢは、
テント泊、野外炊事、農業体験、谷川体験、古民家体験、
ナイトハイク、キャンプファイヤー、ニュースポーツなど。

学習会Ⅱでは、
キャンドル作り、冬野菜の収穫体験、お楽しみ会、
自然を活かした授業、講師の先生による紙芝居など。



るりちゃん

Q 全日程に参加できないとダメですか？



カンちゃん

全日程への参加を基本としていますが、
どうしても都合が付かない場合は、相談
してください。

Q ボランティアは、何をやるのですか？

担当している班の子どもたちが、安全に活動できるようにサポートをします。

また、子どもたち同士のかかわりがもてるようにするために、ボランティアがきっかけをつくります。活動で戸惑いを感じている子どもがいれば支援（声かけ、一緒に活動するなど）をします。



クウちゃん

Q 費用は、かかりますか？



シュレーゲルアオガエル

宿泊代、食事代、活動材料費、保険料等は、少年自然の家で負担します。

少年自然の家の送迎バス以外の交通費は、各自で負担してください。

Q 交通手段は、何ですか？

自家用車で来られてもいいですし、岡山駅西口まで、マイクロバスで無料送迎します。



Q ボランティア研修はありますか？



事業初日に、受付開始時間より1時間程度早く来ていただき、ボランティア同士のアイスブレイクと支援の仕方などについて研修があります。また、就寝時間後に、担当職員との研修やボランティア同士での意見交換の時間もあります。

Q ユニフォームはありますか？

ありません！



Q 服装は、どんなものでもいいですか？



中心は山の中での活動になりますので、活動しやすく汚れてもいい服装をお願いします。

いろいろな虫などもありますので、長袖・長ズボン・帽子が基本の服装になります。

火を使用する活動がある場合は、ナイロン製の生地だと火の粉で、穴が空くことがあります。

Q 今後、行きたくなったらいつまでに連絡をすればいいですか？

各事業に特に申込締め切り日は決めていません。事業当日の約1ヶ月前ぐらいまでに、岡山市立少年自然の家に参加申込書をFAX（086-294-1465）、または郵送してください。申込書の内容を確認させていただき、確認のお電話をさせていただきます。



Q 連絡方法は、メールではダメですか？



連絡方法は、電話でさせていただきます。今のところ、メールでの連絡は考えていません。

Q 参加するメリット（良さ）は何ですか？



いろいろな子どもたちの様子を知ることができ、子どもたちへの関わり方の勉強にもなります。また、子どもと関わるので、子どもの成長を感じ取ることもできます。

多くのボランティアが参加するので、お互いの情報交換の場にもなりますし、交流の場が広がります。

Q 何人ぐらい参加していますか？

昨年度は、SNCⅢで12人、学習会Ⅱでは6人でした。両主催事業とも、人数は少なかったのですが、充実したボランティア活動になりました。



Q 教育学部（科）でなくてもかまわないですか？

子どもたちにかかわることが大好きで、意欲があれば、学部等は問いません。



【昨年度、参加されたボランティアの方々の声】

SNC

- ◆日に日に成長していく子ども達を見ていて、ボランティアミーティングでみんなの話を聞き、どのようにすれば子ども達が自分たちで考えて行動してくれるか、職員の方からのアドバイスをもとに、子ども達への対応を変えることによって、子ども達の自主性を少しでも伸ばせたことが本当に良かったと思います。
- ◆子どもと打ち解けるには、積極的に話しかけていくこと、常に笑顔でいることが大切だと改めて思いました。また、子ども達と仲良くなることはもちろんのこと、ダメなことはダメと注意することが重要であると学びました。
- ◆学生同士の意見の言い合いや職員の方からの貴重なお話を聞くことができてとても良かったです。
- ◆子ども達は、常にテンションが高く、毎日元気いっぱいなので、疲れていく私は、テンションを子ども達に合わせる事がとても難しかったです。でも、子ども達との深い関わりが大切だということをおアドバイスされて、常に子ども達のことを考えながら接することを、心にとどめておくようにすることが勉強になりました。

自然の中での学習会Ⅱ

- ◆良かったことは、「3日間の中でも、子ども達が自発的に声かけできるようになったこと」「みんなで協力してやることを身につけてくれたこと」「みんなで楽しく過ごせた」ことです。また、悪かったことは、「2人の体調不良者が出て、それに気づけなかったこと」「騒ぐ子や、活動を始めない子に声かけ方がわからず、放置気味になることがあった。」ことです。勉強になったことは、「声のかけ方、どう言えば伝わりやすいか」ということです。
- ◆一番の印象は、子ども達は、伝えたことを忠実にしてくれようとする、というものです。ボランティアの言葉ひとつで、色々な方向に向かうという印象を受けました。今回は、見守り、褒め”まくる”というのをテーマに参加させていただきました。子どもは、とても純粋で、褒めてもらうこと、言葉をかけてもらうことを待っているんだなと強く感じました。

みなさんの参加、お待ちしております。

よろしく願いいたします。

